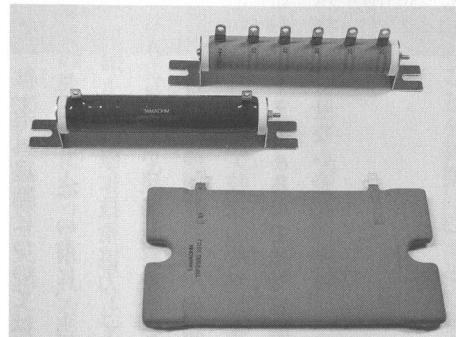


# 株式会社タマオーム

## 社員を大事にすることが顧客満足への第一歩



鉛フリー ホーロー 抵抗器

株式会社タマオームは、「一本を大切に」を経営理念に掲げ、取引先の要望に丁寧に応えることで信頼を得てきた抵抗器メーカーである。大電力に耐えることができ、ホーロー抵抗器や、顧客が必要とする容量(kW)に合わせ抵抗器をユニット化させ利便性を高めた負荷抵抗装置を中心に設計から製造・販売まで行っている。同社の製造する抵抗器のほとんどは、取引先からの要望に基づいたオーダーメードであるという。取引先が困っている「一本の抵抗器」を大切に作り上げてきたことが、取引先からの信頼につながり同社のブランドの礎となっている。

### ●鉛フリー ホーロー 抵抗器の開発を支えた「安全・安心」に対する思い

抵抗器（レジスター）とは、一定の電気抵抗を得る目的で使用される電子部品であり、文字通り「電気的な抵抗を起こす」働きを持つ。せっかくの電流をなぜ流れにくくするのか。それは、抵抗器がないと電流は決壊したダムの水のように好きなだけ流れてしまうためである。そうならないよう電流・電圧をコントロールし、電気回路が正常に作動する環境を作っているものが、抵抗器なのである。抵抗器は機能や構造によりさまざまに分類されるが、抵抗体を覆い保護する材料にホーローを用いた抵抗器は、通電時に抵抗器自体が発する熱に対して強いため、主に大電力用に使用されている。

同社は、二〇〇八年に、被覆材に四酸化鉛を全く含まない、鉛フリー ホーロー 抵抗器を開発している。これはEUのRoHS指令（ローズ指令：電気・電子機器に含まれる鉛などの特定有害物質の使用を制限する規制）の流れに沿った、環境に配慮した製品である。材料メーカーと共同で新素材の開発に取り組んだものの、この開発には、期間二年、試作五〇〇回以上、試験二万回以上を要したという。鉛フリー ホーロー 抵抗器開発に粘り強く取り組んできた根底には、「取引先へ安全なものを提供することはもちろんのだが、社員にとつても働きやすい職場、安心な職場を作ることが、社長の役割だ」と語る玉田社長の「安全・安心」に対する思いがある。

## ◎若手社員の成長

鉛フリー ホーロー 抵抗器の開発は、若手技術者のレベルアップにもつながっている。同社は川崎本社の他に大分県に生産工場を所有しているが、玉田社長のモットーは可能な限り現場に任せることだという。同社は二〇一一年一〇月にISO9001とISO14001を同時に取得している。ISO取得について以前から玉田社長の頭の中にはあつたものの、より具体化し始めたのは新製品開発後だった。新製品開発の勢いもあり、若手技術者からISO取得に対し積極的な取り組みがなされたという。そして若手技術者を中心に、生産工程の見直しなども同時に実行されていくこととなり、現在では、当時は問題点であつたことも解決し、逆に現場の問題解決力、提案力も向上したといふ。「今では、自分の想定を超える提案が現場から出でることもある。若い社員の考え方や能力を引き出すことが楽しみ」と語る玉田社長は目を細める。

良い経験をいかに積ませるか。鉛フリー ホーロー 抵抗器の開発をきっかけに現場に任せることの重要性を再認識した玉田社長は、五年後や一〇年後に同社の屋台骨を支える人材育成に対しても、今後も、ぶれることなく現場主義を貫くつもりだ。

## ◎「ご縁」

同社が取り扱う製品の一つに、複数の抵抗器をユニット化させて電圧・電流の切り替えを可能としたタワー型負荷抵抗装置がある。展示会でニーズを聞いたことで製作が始まったという。お客様が



タマオーム社長 玉田寛実

欲しいものを提供するために、「一本を大切に」を掲げる同社の丁寧な取り組みが反映したものと言える。最近開発されたこの最新型は、誘導回路を疑似的に試験することを可能にする、電子機器や部品の製品開発等における「縁の下の力持ち」的な装置であるのだが、驚くべきことに、この最新型はライバルである同業他社との連携により開発されたというのだ。両社の深いつながりのきっかけは、それぞれが撤退しようとされていた事業を、お互いに譲渡し補完し合つたことだった。ライバル会社でありながらも、今ではその社長とは、お客様のために何ができるかを話し合うことができて切磋琢磨し合える関係だという。

玉田社長は「ご縁」を大事にしている。社員との縁、ライバル会社社長との縁、取引先との縁など一つ一つが同社を作り上げていると考えている。鉛フリー ホーロー 抵抗器、ISO取得、負荷抵抗器はそれらの「ご縁」が形になつたものだと言えそうだ。『一本を大切に』し、お客様の求めるものに誠実に応えていこうとする同社の今後の展開が楽しみである。

## 会社概要

会社名：株式会社タマオーム  
創業：1967年2月  
所在地：川崎市多摩区菅6-9-16  
電話：044-944-8083  
代表：玉田寛実（タマダ ヒロミ）  
資本金：7,000万円  
従業員：30名  
事業内容：電力形巻線抵抗器の製造販売、  
負荷抵抗装置の設計製造販売  
URL：<http://www.tamaohm.co.jp/>  
認定等：川崎ものづくりブランド